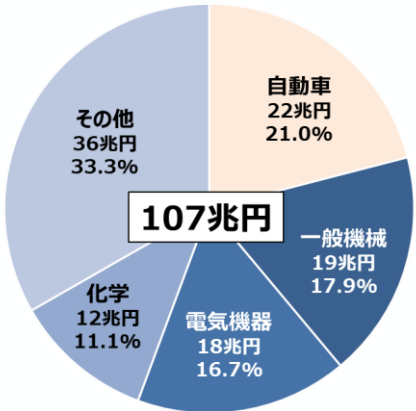


講演資料の概要 「変わりゆく自動車市場と政策の方向性」

(令和8年1月)

世界経済と自動車産業の概観

- 2026年の世界の成長見通しは2.4%。
- 2026年の関西の成長見通しは約0.9%。
- 日本の自動車関連産業の雇用は、全産業の1割。



自動車市場の変化と分析

- 世界の自動車販売のうち、日系シェアは約3割。
- 世界のEV市場は、中国企業が上位を占める。日本はHV主体。
- 日系の生産拠点が集積するASEAN・インドは重要。



自動車関連政策の普及推進

- 補助金を活用したEV普及
- 循環経済とプラスチック再生材の利用
- ミカタプロジェクトを通じたサプライヤー支援
- SDV化、自動運転に向けた準備



脱炭素化に向けた基盤の構築

- 省エネ法トップランナー制度の適切な推進
- ガソリンへのバイオエタノールの導入拡大
- 国際的な枠組みにおける積極的な情報発信



※上記の講演資料の詳細について、お問い合わせ窓口はこちら。
経済産業省近畿経済産業局製造産業課機械班 Email: bz1-kin-seizou@meti.go.jp